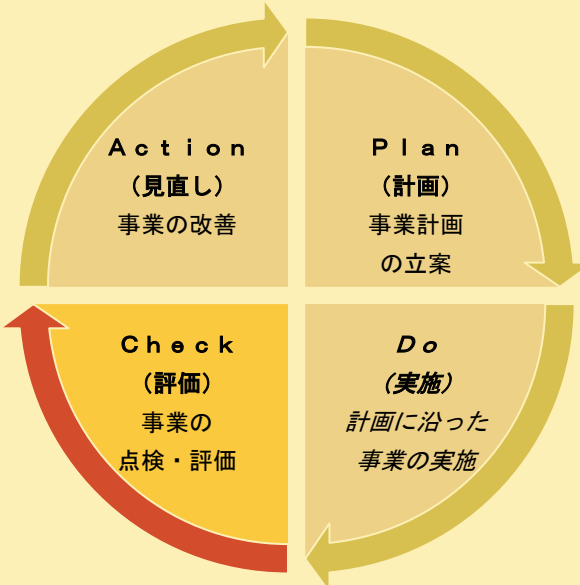


令和元年度 草加市教育委員会 点検及び評価報告書 【概要版】

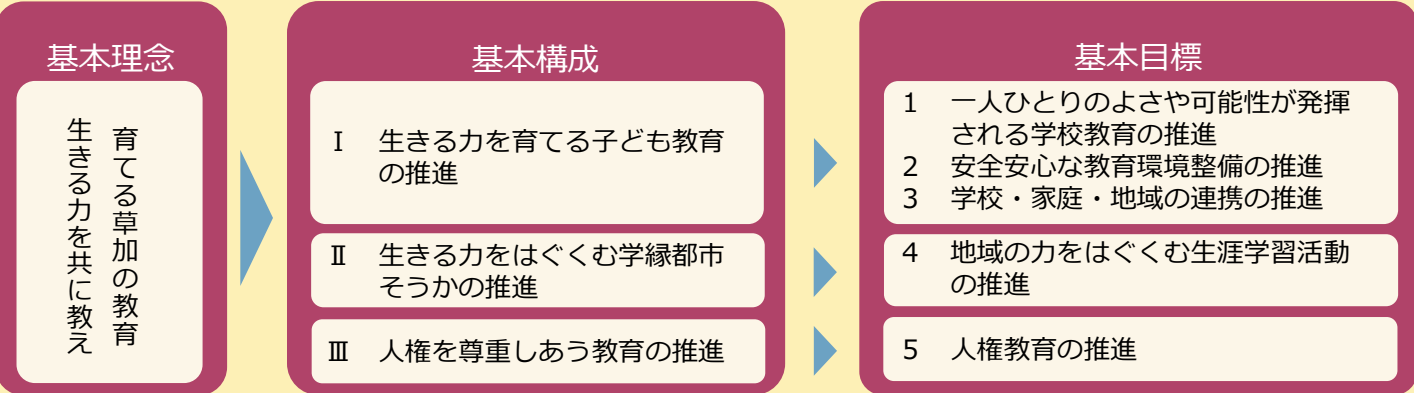
1 点検評価の目的

草加市教育委員会では、第二次草加市教育振興基本計画「笑顔かがやく草加教育プラン」（平成28年度～平成31年度）に基づき、基本理念『生きる力を共に教える草加の教育』のもと、5つの基本目標を掲げ、教育課題に取り組むとともに、教育の振興を図るための具体的な施策を展開してまいりました。

この報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条」の規定に基づき、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民の皆様への説明責任を果たすため、令和元年度に実施した教育委員会の事務に関する点検及び評価の結果を取りまとめたものです。



第二次草加市教育振興基本計画「笑顔かがやく草加教育プラン」



2 点検及び評価の方法

点検及び評価に当たっては、施策に基づく主な取組の活動内容実績、施策の指標に係る実績値から成果を明らかにすることによって自己評価を行い、課題を明らかにするとともに、次年度以降の取組についてその内容を示し、事務改善を図ります。

点検及び評価の客観性を確保し、知見を活用するため、教育に関し学識経験を有する点検評価委員から、様々なご意見、ご助言をいただきました。

3 点検評価委員（50音順 敬略称）

- ◆武井 一 美
元草加市立松原小学校長
- ◆中里 裕 一
草加市PTA連合会幹事
- ◆森田 和 良
國學院大学栃木短期大学非常勤講師
文京学院大学特任教授
(前筑波大学附属小学校副校長)

4 総合評価結果一覧

総合評価の結果は次のとおりです。Aと評価したものが6件、Bと評価したものが9件、Cと評価したものが1件、Dと評価したものはありませんでした。

令和元年度 総合評価		
1-1	学ぶ力を伸ばす児童生徒の育成	B
1-2	心豊かな児童生徒の育成	B
1-3	健康でたくましい児童生徒の育成	B
1-4	きめ細かな特別支援教育の充実	A
1-5	一人ひとりに応じた就学支援の充実	B
2-1	計画的な学校教育施設整備の推進	B
2-2	魅力ある教育環境の推進	C
3-1	家庭・地域の教育力の向上	A
3-2	組織力をいかした学校経営の推進	A
3-3	子ども教育の連携の推進	A
4-1	生涯をととした多様な学習機会の充実	B
4-2	生涯学習施設の整備とネットワーク化の推進	B
4-3	文化遺産の発掘・保存等の計画的継続的な取組の推進	A
5-1	学校人権教育の推進	B
5-2	社会人権教育の推進	B
-	施策体系外事業	A
		A…6 B…9 C…1

総合評価基準

- A：十分に目標が達成された。
- B：相当程度目標が達成された。
- C：目標の達成がやや不十分であった。
- D：目標の達成が不十分であった。



令和元年度 草加市教育委員会 点検及び評価報告書 A評価施策

施策1－4 きめ細かな特別支援教育の充実

◇成果目標 特別支援教育に対する正しい理解と指導力、専門性の向上を図り、特別支援教育の推進を目指します。	◇成果指標 教職員における特別支援教育に関する研修受講者の割合		
	1－4	小学校	中学校
	令和元年度実績値	98.3%	87.3%
	令和元年度目標値	90%	75%
◇A評価の理由 児童一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育支援について、学校と情報を共有し、より適切な教育形態への合意形成に努めるとともに、幼稚園、保育園等との連携を深め、情報の共有や対象児の行動観察を行い、十分な実態の把握を通して、より適切な判断につなげたこと、また、草加かがやき特別支援学校との連携を図り、市内小中学校の教員に対し障がいへの理解と特別支援教育の重要性についての理解を深めることができたことなどから、A評価としました。			

施策3－1 家庭・地域の教育力の向上

◇成果指標 (1) 子育てを振り返り、今後の家庭教育について考える機会を提供し、家庭・地域の教育力の向上を目指します。 (2) 将来、親となるために必要なことを学ぶ機会を提供し家庭教育の基盤を作ります。	◇成果指標 (1) 保護者向け「親の学習」講座の実施回数 (①小学校 ②中学校) (2) 中学生向け「親の学習」講座の実施回数		
	3－1	(1)	(2)
	令和元年度実績値	①100% ②100%	100%
	令和元年度目標値	①100% ②100%	100%
◇A評価の理由 部活動指導員等を配置することにより、部活動を活性化することができたこと、全小中学校において避難訓練、引き渡し訓練等を実施するなど、防災教育の推進を図れたこと、全小中学校で保護者向け「親の学習」講座を、全中学校で中学生向け「親の学習」講座を実施し、家庭教育が一層充実するよう支援できたことなどから、A評価としました。			

施策3－2 組織力をいかした学校経営の推進

◇成果目標 保護者や地域の方々からいただいた、より良い学校づくりに向けた改善意見や要望などをもとに改善を進め、より高い評価を受けることを目指します。	◇成果指標 学校評価におけるA評価の割合	
	3－2	学校評価におけるA評価の割合
	令和元年度実績値	49%
	令和元年度目標値	55%
◇A評価の理由 小中学校における働き方改革基本方針を策定し、各校の業務改善計画の策定を支援できたこと、学校運営協議会を小学校2校、中学校2校に設置し、地域とともにある学校づくりを推進したこと、小中学校指定学校変更の許可に関する基準の一部を見直すことができたことなどから、A評価としました。		

施策3－3 子ども教育の連携の推進

◇成果目標 (1) 0歳から15歳までの「学び」「心」を結ぶ幼保小中を一貫した草加の教育の実施により、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる草加っ子を育てます。 (2) 市内各園と小学校の交流・連携を支援することで教職員がお互いに教育のよさを取り入れ、子どもたちが小学校入学に対して期待感をもてるようにします。	◇成果指標 (1) 幼保小中を一貫した草加の教育の実施校数 (2) 小学校と交流・連携が行われている幼稚園・認可保育園・認定こども園の割合		
	3－3	(1)	(2)
	令和元年度実績値	(32校) 100%	(53園) 94.6%
	令和元年度目標値	100%	95%
◇A評価の理由 児童生徒アンケートの分析結果から、より効果的な取組の検証を行うことができたこと、研究発表会の開催により、幼保小中を一貫した教育に関する取組の成果と課題を市内外の教職員、家庭、地域の方に向けて周知することができたこと、各校と連絡調整を緊密に行うことで、年間を通じて子ども教育連携教員を配置し、乗り入れ授業の実施を支援できたことなどから、A評価としました。			

施策4－3 文化遺産の発掘・保存等の計画的継続的な取組の推進

◇成果目標 (1) 歴史民俗資料館の企画する講演・講座・企画展・体験講座などを通して楽しく学び、草加の歴史や文化に誇りや愛着をもってもらうため、歴史民俗資料館に訪れる人を増やします。 (2) 歴史民俗資料館において、講座、歴史に関する講演会文化財関連の講座の開催、子どもたちのための体験教室、その他季節ごとの催しを展開し、市民が草加の歴史に誇りや愛着をもてる企画を行います。	◇成果指標 (1) 歴史民俗資料館来館者数 (2) 年間講座等（講演、講習、体験教室）開設数		
	4－3	(1)	(2)
	令和元年度実績値	13,047人	97回
	令和元年度目標値	17,000人	84回
◇A評価の理由 国指定名勝「おくのほそ道の風景地 草加松原」整備基本計画を新たに策定し、必要な整備を計画的に実施するための方針を定めることができたこと、歴史民俗資料館については、来館者数30万人を達成し、記念式典を開催できたこと、前年度以上に講座数や催しを増やすなどして充実した館の運営を図ることができたことなどから、A評価としました。			

施策体系外事業

◇成果目標 広報活動を充実させることで、より開かれた教育行政を目指します。	◇成果指標 「広報活動の充実」 教育委員会ホームページの更新回数	
	施策体系外事業	教育委員会ホームページの更新回数
	令和元年度実績値	594回
	令和元年度目標値	700回
◇A評価の理由 第二次草加市教育振興基本計画の成果と課題を整理するとともに関係機関からの意見をいただく中で施策の体系を抜本的に見直し、本市における今後の教育行政の方向性を定めることができたことなどから、A評価としました。		